Cited Reference 2

(19)日本図特許 (JP) (12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出職公男番号 特辦2002-280951 (P2002-280951A)

(43)公開日 平成14年9月27日(2002.9.27)

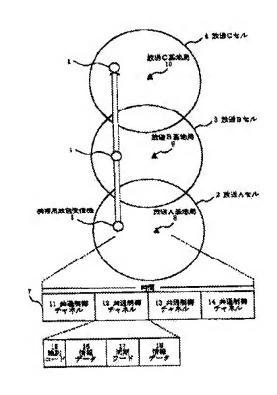
(51) Int.CL'	.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	練別記号	P I 5-93-}*(≱)
HO4B	7/26		H04H 1/00 E 5K027	
HO4H	1/00		HO4L 12/18 5K030	
HO4L	12/18		H04M 1/00 R 5K067	
HO4M	1/00		1/725	
110 - 110	1/725		H04B 7/26 C	
	1/140		審査請求 有 請求項の数8 OL (全 6	K)
(21)出職番	P)	特欄 2001-79099(P2001-79099)	(71)出版人 000232106 日本電気テレコムシステム株式会社	
			神奈川県川崎市中服区小杉町1丁目403	
(22)出難日		平成13年3月19日(2001.3.18)	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	-
			(72) 発明者 漢井 微 神奈川漢川統市中源区小杉町一丁目40	1476
			地 日本電気テレコムシステム株式会	tr.
			(74)代理人 100082935	
			弁理士 京本 直樹 (外2名)	
			Fターム(参考) 5K027 AA11 BB01	
			5KO3O HBIS HCOS HCIO JTOS LDO7	
			5K087 AA11 AA21 BB04 CC04 CC14	
			DD17 DD25 DD28 DD53 DD54	
			EE02 EE10 FF25	

(54) 【発明の名称】 移動体通信用放送システム

(57) 【要約】

【課題】現存の移動体通信システムに影響を与えずに、 通常使用されていない空きチャネルを、放送等の情報を 送信するサービス並びに放送業者に課金することにより 収益を確保する。

【解決手段】携帯用放送受信機1は移動体通信システム の空きチャネルを利用した放送情報を受信する。放送A セル2は放送Aの受信エリアを示す。放送Bセル3は放 送Bの受信エリアを示す。放送Cセル4は放送Cの受信 エリアを示す。放送A基地局Bは放送Aセル2内に位置 し共通制御チャネルとそれ以外の情報チャネルを含む時 分割多重した信号を送信する。放送B基地局Bは放送B セル3内に位置し共通制御チャネルとそれ以外の情報チ ヤネルを含む時分割多重した信号を送信する。放送じ基 地局10は放送Cセル4内に位置し共通制御チャネルと それ以外の情報チャネルを含む時分割多重した倡号を送 信する。



(2)

特開2002-280951

【特許請求の範囲】

【請求項1】 現存の移動体通信システム機能を阻害することなく、通信網に加入・未加入のユーザにかかわらず、前記現存の移動体通信システムが有する共通制御チャネルの空きエリアを使用して、前記通信網の放送送信 基地局が放送情報を携帶用放送受債機に送信することを特徴とする移動体通信用放送システム。

Ĭ

【請求項2】 移動体通信システムの空きチャネルを利用して放送情報を受信する携帯用放送受信機と、放送の受信エリアを示す複数の放送セルと、前記複数の放送セルクル内に各々位置し、共通制御チャネルとそれ以外の情報チャネルを含む時分割多重した信号を送信する複数の放送送信基地局とであって、

前記機併用放送受信機は、

前記時分割多重した個母の阿期をとり、同期確保後、自身に対する着信情報を得るために前記受信エリアでの位置登録作業を行うことなく、前記時分割多重化した個母に対して共通制御チャネルフォーマットの前記共通制御チャネル部分をサーチし、放送用に用意された識別コードを検出した場合、この識別コードに対応する前記共通制御チャネルフォーマットの空きチャネルに挿入された前記放送送信基地局の放送情報を取得することことを特徴とする移動体達信用放送システム。

【請求項3】 前記放送送信募地周の各々が送信する前記共通制御チャネルフォーマットは、複数の時分割多重化された共通制御チャネルを有し、各々の共通制御チャネルは、前記放送用に用意された識別コード、第1の情報データ、第2の情報データ及び同期を取るための同期ワードとからなることを特徴とする請求項2記載の移動体通信用放送システム。

【請求項4】 前記複数の共通制御チャネルに、前記放送信基地局が送信する放送番組の連続した放送情報を、前記共通制御チャネルの各々が有する前記第1、第2の情報データとして挿入することを特徴とする請求項3記載の移動体通信用放送システム。

【請求項5】 前記複数の共通制御チャネルに、前記放送信基地局が送信する異なる放送番組の放送情報を、前記共通制御チャネルの各々が有する前記第1、第2の情報データとして挿入することを特徴とする請求項3記載の移動体通信用放送システム。

【請求項6】 前記放送用に用意された護則コードを、前記複数の共通制御チャネルに対応して複数個用意し、放送内容のジャンルによってジャンル別のコードの添付を行い、前記携帯用放送受信機が希望ジャンル別情報の選択を行うことを特徴とする請求項3記載の移動体通信用放送システム。

【請求項7】 前記携帯用放送受信機が、前記複数の放送送信基地局の任意の放送A基地局が位置する放送Aセルから任意の他の放送B基地局が位置する放送Bセルに移動した場合、前記放送B基地局で示される放送内容

を、前記放送B基地局で予め設定した前記放送用に用意された識別コードを受信することにより、受信することを特徴とする請求項2、3、4、5又は6記載の移動体 適信用放送システム。

【請求項8】 移動体通信システムの空きチャネルを利用して放送情報を受信する携帯用放送受信機と、放送の受信エリアを示す複数の放送セルと、前配複数の放送セル内に各々位置し、共通制御チャネルとそれ以外の情報チャネルを含む時分割多重した信号を送信する複数の放送送信基地局とであって、

前記携帯用放送受信機は、

有効な周波数を選択するために多重化された信号周波数 のサーチを行う信号層波数検索ステップと:前配信号周 波数検索ステップでサーチした選択周波数が有効である かどうかを電界レベル、受信信号レベルの品質評価を実 施することで判定し、有効であれば次のステップに進 み、有効でないならば前記信号周波数検索ステップに戻 る選択周波数判定ステップと:前記選択周波数判定ステ ップで有効と判定された場合、同期ワードを検出し問期 取得を行う同期取得ステップと、同期取得を行うと放送 用に用意された識別コードを検出し、この識別コードが 受信すべき放送用に用意された識別コードかどうかを判 定し、受信すべき放送用に用意された識別コードでない 場合は選択周波数判定ステップに戻り、受信すべき放送 用に用意された識別コードである場合は次のステップに 進む識別コード判定ステップと;前記識別コード判定ス テップで受信すべき放送用に用意された識別コードであ ると判定された場合、前記携帯用放送受信機は、放送を 受信し、前記選択周波数判定に戻る放送受信ステップ 30 と:を備えたことを特徴とする移動体通信用放送の方 法。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の鷹する技術分野】本発明は移動体通信用放送システムに関し、特に既存の移動体通信システム機能を限 書することなく、通信網に加入・未加入のユーザにかか わらず、共通制御チャネルの空きエリアを使用して情報 提供し、この方式を使用した場合の通信事業者の収益を 得る移動体通信用放送システムに関する。

40 [0002]

【従来の技術】一般に、携帯電話のような移動端末は1 対1での電話通信が主であるため、或る無線基地局が使 用できる複数の無線チャネルのうち、通信に使用されて いないチャネルは空き状態のままである。しかしなが ら、無線チャネルの帯域は貴重な情報資源であり、こう した携帯用移動端末に対しても空きチャネルの有効活用 が望まれる。

[0003] このような技術の一例として、特開平5-2222号公報記載の「無線電話通信方式」が知られ 50 ている。 (3)

特開2002-280951

一ドとからなることを特徴としている。

【0004】この公報では、基地局が有する一つ以上の 空きチャネルを用いて、地域に関連する情報等を無線電 話端末に送信する技術が記載されている。

3

[0005]

[発明が解決しようとする課題] 上述した従来の移動体 通信用放送システムは、特定の無線エリア内の空きチャ ネルの使用のみで、他の無線エリアに移動した場合の利 用が困難であるという欠点を有している。

[0006]また、放送用等の情報の識別子として独立 した識別コードは使用していないので、情報伝送の提信 10 の可能性があるという欠点を有している。

【0007】特に無線エリア内に位置する基地局側が、 空きチャネルとその時間帯をカウントすることにより利 用チャネル数実績を把握していないため、情報を希望す る事業者に対して課金することができないという欠点を 有している。

【0008】本発明の目的は、現存の移動体通信システ ムに影響を与えずに、通常使用されていない空きチャネ ルを特定の無線エリアのみならず他の無線エリアにまた がって利用し、放送等の情報を送信するサービス並びに 20 放送業者に対しての課金により収益を確保する移動体通 信用放送システムを提供することにある。

[00009]

【課題を解決するための手段】本発明の移動体通信用放 送システムは、現存の移動体通信システム機能を阻害す ることなく、通信網に加入・未加入のユーザにかかわら ず、前配現存の移動体通信システムが有する共通制御チ ャネルの空きエリアを使用して、前配通信網の放送送信 基地局が放送慣報を携帯用放送受信機に送信することを 特徴としている。

[0010]移動体通信システムの空きチャネルを利用 して放送情報を受信する携帯用放送受信機と、放送の受 信エリアを示す複数の放送セルと、前記複数の放送セル 内に各々位置し、共通制御チャネルとそれ以外の情報チ ヤネルを含む時分割多盛した信号を送僧する複数の放送 送信基地局とであって、前記携帯用放送受信機は、前記 時分割多重した信号の問期をとり、同期確保後、自身に 対する着信情報を得るために前記受償エリアでの位置登 録作業を行うことなく、前記時分割多重化した信号に対 して共通制御チャネルフォーマットの前記共通制御チャ ネル部分をサーチし、放送用に用意された識別コードを 検出した場合、この識別コードに対応する前記共通制御 チャネルフォーマットの空きチャネルに挿入された前記 放送送信基地局の放送情報を取得することことを特徴と している。

【0011】前記放送送信基地局の各々が送信する前記 共通制御チャネルフォーマットは、複数の時分割多重化 された共通制御チャネルを有し、各々の共通制御チャネ ルは、前記放送用に用意された識別コード、第1の情報 データ、第2の情報データ及び同期を取るための同期ワ 50

【0012】前記複数の共通制御チャネルに、前記放送 送信基地局が送信する放送番組の連続した放送情報を、 前記共通制御チャネルの各々が有する前記第1、第2の 情報データとして挿入することを特徴としている。

【0013】前配複数の共通制御チャネルに、前記放送 送信基地局が送僧する異なる放送番組の放送情報を、前 記共通制御チャネルの各々が有する前配第1、第2の情 報データとして挿入することを特徴としている。

【0014】前配放送用に用意された識別コードを、前 記複数の共通制御チャネルに対応して複数個用意し、放 送内容のジャンルによってジャンル別のコードの添付を 行い、前配携帯用放送受信機が希望ジャンル別情報の選 択を行うことを特徴としている。

【0015】また、前配携帯用放送受信機が、前配複数 の放送送信基地局の任意の放送 A 基地局が位置する放送 Aセルから任意の他の放送B基地局が位置する放送Bセ ルに移動した場合、前記放送B基地局で示される放送内 容を、前記放送B基地局で予め設定した前記放送用に用 意された識別コードを受信することにより、受信するこ とを特徴としている。

[0016]移動体通信システムの空きチャネルを利用 して放送情報を受信する携帯用放送受信機と、放送の受 億エリアを示す複数の放送セルと、前記複数の放送セル 内に各々位置し、共通制御チャネルとそれ以外の情報チ ヤネルを含む時分割多重した信号を送信する複数の放送 送信基地局とであって、前記携帯用放送受償機は、有効 な周波数を選択するために多重化された信号周波数のサ ーチを行う信号周波数検索ステップと:前記信号周波数 検索ステップでサーチした選択周波数が有効であるかど うかを健界レベル、受信信号レベルの品質評価を実施す ることで判定し、有効であれば次のステップに進み、有 効でないならば前記信号周波数検索ステップに戻る選択 周波数判定ステップと;前記選択周波数判定ステップで 有効と判定された場合、間期ワードを検出し問期取得を 行う同期取得ステップと;同期取得を行うと放送用に用 意された識別コードを検出し、この識別コードが受信す べき放送用に用意された纖別コードかどうかを判定し、 受信すべき放送用に用意された識別コードでない場合は 選択層波数判定ステップに戻り、受信すべき放送用に用 意された識別コードである場合は次のステップに進む識 別コード判定ステップと:前記識別コード判定ステップ で受信すべき放送用に用意された識別コードであると判 定された場合、前記携帯用放送受信機は、放送を受信 し、前配選択周波数判定に戻る放送受信ステップと;を 備えた方法を特徴としている。

[0017]

【発明の実施の形態】次に、本発明の実施の形態につい て図面を参照して説明する。

【0018】図1は本発明の移動体通信用放送システム

(4)

特開2002-280951

の一つの実施の形態を示すシステム運用の図である。

5

【0019】一般に、移動体通信システムは、基地局装 護がカバー可能なエリア(以下、セルと称する)を定義 し、セルを複数配置することでより大きいエリアをカバ 一する方式を取っている。各セルでは移動機の電源投入 時に位置登録が行えるように放送チャネルを送信してい

[0020] 図1に示す本実施の形態は、移動体通信シ ステムの空きチャネルを利用した放送情報を受信する携 幣用放送受信機1と、放送Aの受信エリアを示す放送A 10 セル2と、放送Bの受信エリアを示す放送Bセル3と、 放送Cの受信エリアを示す放送Cセル4と、放送Aセル 2内に位置し共通制御チャネルとそれ以外の情報チャネ ルを含む時分割多重した信号を送信する放送送信側基地 局である放送A基地局8と、放送Bセル3内に位置し共 通制御チャネルとそれ以外の情報チャネルを含む時分割 多重した信号を送信する放送送信側基地局である放送B 基地局9と、放送Cセル4内に位置し共通制御チャネル とそれ以外の情報チャネルを含む時分割多重した信号を 送信する放送送信側基地局である放送 C基地局 10とか 20 ち構成されている。

【0021】次に、図1を参照して本実施の形態の動作 をより詳細に説明する。

【0022】図1を参照すると、時分割多重化方式によ る移動体通信システムへの適用が示されている。本シス テムにおける放送の送僧側基地局である放送A基地局 8、放送B基地局9、放送C基地局10の各々は共通制 御チャネルフォーマット7として、共通制御チャネル1 1, 12, 13, 14に示すように時分割多重化された 情報チャネルを含む信号を送信している。共通制御チャ ネル11~14の各々は、放送用の識別コード15、情 報データ16、情報データ18及び同期を取るための同 期ワード17から構成されている。

【0023】携帯用放送受信機1は、通常の移動機と同 様の処理手順で多重化信号の同期をとる。通常、移動機 は問期確保後、自身に対する着信情報を得るために位置 登録作業を行うが、本システムにおける放送の携帯用放 送受信機」はこの動作を行う必要はなく、同期を確保し た多重化された信号に対して共通制御チャネルフォーマ ット7の共通制御チャネル部分をサーチし続ける。ここ で、該当する放送用の識別コード15を検出した場合、 この放送用の識別コード15に対応する共通制御チャネ ルの内容を受信する。

【0024】ここでは、岡期取得のための情報である同 期ワード17がチャネル内に存在するので、放送Aセル 2内の携帯用放送受信機1は、この同期ワード17を用 いてチャネルの同期をとり、その後、チャネル内の特定 の位置に存在する識別コード15を参照する。この識別 コード15が放送用に用意されたコードであれば、携帯 用放送受信機1は共通制御チャネルフォーマット7の空 50 ステップ3では、従来の一般的な移動体通信システム技

きチャネルである共通制御チャネル12の情報データ1 6、18に挿入された放送A基地局8の放送情報を取得 することになる。

[0025] 図1の様に、共通制御チャネル11,1 2、13、14が複数個存在する場合は、連続した放送 番組の内容でも良いし、異なる放送番組の内容でもよ い。放送用の識別コード15を共通制御チャネル11. 12, 13, 14に対応して複数個用意し、放送内容の ジャンルによってジャンル別のコードの添付を行えば、 受信側としての携帯用放送受信機1が希望ジャンル別情 報の選択を行うことができる。

【0026】図1では、さらに放送Aセル2、放送Bセ ル3、放送Cセル4のセル間の移動の様子を示してい

【0027】携帯用放送受信機1が、放送A基地局8が 位置する放送Aセル2から放送B基地局8が位置する放 送Bセル3に移動した場合、放送B基地局9で示される 放送内容を、放送B基地局9で予め設定した放送用の識 別コード15により受信することができる。このとき、 放送Aの放送内容と放送Bの放送内容を送信側である放 送A基地局8、放送B基地局9が変更することにより、 携帯用放送受信機1は地域に密着した放送を受信するこ とができる。

【0028】なお、携帯用放送受信機1の同期取得に関 しては、移動体通信システムの同期取得方法に順じる公 知技術なので、ここでは説明を省略する。

【0029】 図2は移動体通信用放送システムの動作を 示すフローチャートである。

【0030】図2を参照すると、携帯用放送受信機1 は、一般的な移動体通信システムの方法に従い、より有 効な測波数を選択するために多重化された信号周波数の サーチを行う(ステップ1:\$1)。次に移動体通信シ ステムの一般的な方法に従い、電界レベル、受信信号レ ベルの品質評価を実施し、サーチした選択周波数が有効 であるかどうかを判定し、有効であれば次のステップS 3に進み、有効でないならばステップ1に戻る(ステッ プ2:S2)。

【0031】次のステップ3では、移動体通償システム の一般的な方法に従い、同期ワード17を検出し同期取 得を行う (ステップ3:53)。同期取得を行うと放送 用の識別コード15を検出し、この識別コード15が受 信すべき放送用の識別コードかどうかを判定する。受信 すべき放送用の識別コードでない場合はステップ2に戻 り、受信すべき放送用の識別コードである場合は次のス テップに進む(ステップ4:54)。

[0032] 受信すべき放送用の識別コードである場 合、携帯用放送受信機1は放送を受信しステップ2に戻 る (ステップ5:85)。

【0033】上述のとおり、ステップ1、ステップ2、

(5)

特開2002-280951

8

術をそのまま使用する。

【0034】なお、携帯用放送受信機1が放送Aセル2 一放送Cセル4をまたがって移動する際の動作も、これ に順じることになる。

7

【0035】ステップ4では、放送用の識別コード15の取得は一般的な移動体通信システム技術をそのまま使用するが、比較する放送用の識別コード15はこの放送システム用に用意されたものである。ステップ4で比較した結果、希望する識別コードであれば、ステップ5で希望の放送情報を受信することになる。

【0036】従って本移動体通信用放送システムは、既存の移動体通信システム機能を阻害することなく、当該通信網に加入・未加入のユーザにかかわらず、共通制御チャネルフォーマット7の空きチャネルを使用して放送情報を提供し、かつ本方式を使用した場合の通信事業者の収益方法にも有効である。

【0037】本移動体通信用放送システムは、上述の通り放送基地局がカバー可能なエリアとしての放送セルを複数配置することで、より大きいエリアをカバーする。 各放送A~Cセル2~4に位置する各放送A~C基地局 208~10では、常時放送チャネルを送信している。

【0038】また、本移動体通信用放送システムは、1 無線チャネルとして携帯用放送受信機1に対する着信を 行えるよう、携帯用放送受信機1が断続的に参照する共 通制御11~14チャネルを用意している。通常、共通 制御チャネル11~14の使用頻度はそれほど高くない ため、当該放送セルで待ち受けている複数の携帯用放送 受信機1に対し1チャネルを割り当てているが、連続的 に使用されるチャネルではないという性質上、共通制御 チャネル11~14には空き状態が必ず発生している。

【0039】なお、携帯用放送受信機1が共通制御チャネル11~14のいずれかを参照する際、そのチャネルの情報が自分宛てのものであるかどうかを判定する必要があり、判定材料としてチャネル内に携帯用放送受信機1の放送用の識別コード15を流用している。

[0040]より具体的には、共通制御チャネル11~ 14の任意の共通制御チャネルを構成する情報要素中の 放送用の識別コード15に、一般契約済みの移動機の識 別コードとは異なる携帯用放送受債機1の識別コード1 5を識別情報中に設定することになる。

【0041】従って、本移動体通信用放送システムの受信機能を持たない一般の移動機に対しては、自分宛てのチャネルではないという認識がなされるため、既存の移動通信システムを阻害することがない。本移動体通信用放送システムの受信機能を有する携帯用放送受信機1は、無線チャネルへの同期機能と当該識別コード15を持つチャネルの受信機能を持てばよく、送信機能を有する必要がないため、携帯用放送受信機1を一般の移動機

として分類させる必要がない。

【0042】通信事業者の収益方法としては、放送希望の事業者に対し、放送時間あるいは放送時間等、単位時間における放送チャネル数の実績をもって、共通制御チャネル11~14を使用した放送等の情報送信利用料金として課金することができる。

【0043】このようにして、本移動体通信用放送システムにおいて、既存の移動体通信システム機能を阻害することなく、当該通信網に未加入のユーザに対し放送チャネルの空きエリアを使用して情報提供でき、同時に、通信事業者は収益をあげることができる。

[0044]

【発明の効果】以上説明したように、本発明の移動体通信用放送システムは放送用の識別子として独立した識別 コードを使用しているので、現有の移動体通信システム に影響せずに放送できるという効果を有している。

【0045】通常使われていないチャネルを使用しているので、周波数の有効利用ができるという効果を有している。

[0046]基地局単位で放送が可能なため、地域密着型の放送ができるという効果を有している。

【0047】携帯用放送受債機側が発信機能を持たないため、移動体通信システムの移動機のカテゴリに属させる必要がないという効果を有している。

【0048】基地局側が、空きチャネルとその時間帯を カウントすることにより放送チャネル数実績を把握する ことができるため、放送を希望する事業者に対して放送 チャネル数実績をもって課金することができるという効 果を有している。

30 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の移動体通信用放送システムの一つの実施の形態を示すシステム運用の図である。

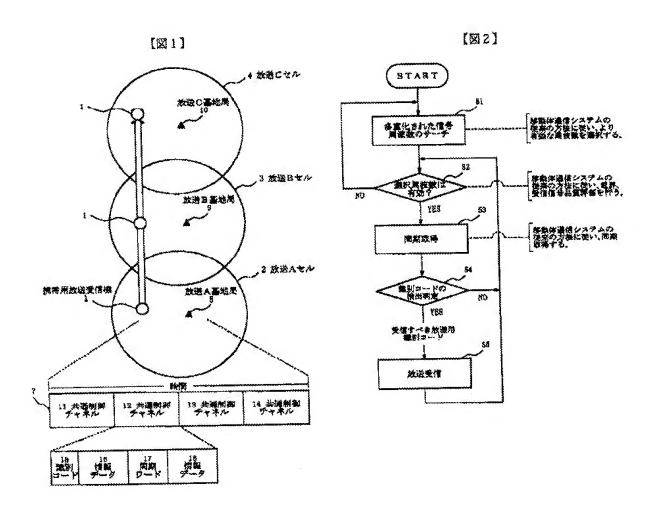
【図2】移動体通信用放送システムの動作を示すプロー チャートである。

【符号の説明】

- 1 携帯用放送受信機
- 2 放送Aセル
- 3 放送Bセル
- 4 放送Cセル
- 40 7 共通制御チャネルフォーマット
 - 8 放送A基地局
 - 9 放送B基地局
 - 10 放送C基地局
 - 11, 12, 13, 14 共通制御チャネル
 - 15 識別コード
 - 16 情報データ
 - 17 同期ワード
 - 18 情報データ

特開2002-280951

(6)



PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

Cited Reference 2 (abstract)

(11)Publication number:

2002-280951

(43)Date of publication of application : 27.09.2002

(51)Int.Ol.

HO4B 7/26

HQ4H 1/00

HO4L 12/18

HO4M 1/00

HO4M 1/725

(21)Application number: 2001-079099

(71)Applicant: NEO TELECOM SYST LTD

(22)Date of filing:

19.03.2001

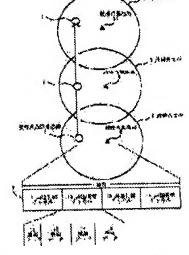
(72)Inventor: NAOI TORU

(54) BROADOAST SYSTEM FOR MOBILE COMMUNICATION

(57) Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a broadcast system or mobile communication that can ensure profits by adopting an idle channel which is not normally used for a service for transmission of information, such as broadcast programs without giving effecting the existing mobile communication system and imposing charges to the broadcast enterpriser.

SOLUTION: A mobile broadcast receiver 1 receives broadcast information, which utilizes idle channel of the mobile communication system. A broadcast A call 2 indicates a reception area of a broadcast A. A broadcast B cell 3 indicates a reception area of a broadcast B. A broadcast C cell 4 indicates a reception area of a broadcast C. A broadcast base station 8 is placed in the broadcast A cell 2 and transmits a common control channel and other than this with information channels, subjected to time division multiplex. A broadcast B base station 9 is placed in the broadcast B cell 3 and transmits a common control channel and other than this with information channels



subjected to time division multiplex. A broadcast C base station 10 is placed in the broadcast C cell 4 and transmits a common control channel and a signal, including other information channels subjected to time division multiplex.